

令和5年度 主な事業の要求・査定状況

主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

消防局

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
消防総務課	消防施設整備事業	53,413	各消防庁舎の老朽化に伴う施設整備	43,500	D
消防課	消防施設整備事業	16,414	ポンプ格納庫敷地の整備	0	D
消防課	消防車両整備事業	226,200	救急自動車・水槽車等、消防活動に必要な車両及び消防団の軽四輪積載車の更新配備	200,000	D
消防課	小型動力ポンプ整備事業	12,000	長期の使用により性能が低下した消防団の小型動力ポンプの更新配備	9,000	B
消防課	防火水槽整備事業	34,711	水利不便地への耐震性貯水槽の設置	31,000	B
消防課	消火栓整備事業	12,315	火災発生時において消防活動に必要な水利を確保するための消火栓の新設及び維持補修整備	9,000	D
消防課	ポンプ格納庫整備事業	56,762	ポンプ格納庫の新設及び耐震診断に係る経費	34,200	D
指令課	指令設備整備事業	13,728	奈良市・生駒市消防指令センターの消防指令システムの更新整備のための設計委託費	13,728	A

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和4年度に前倒ししたもの